

アイ オー ティー アンド エー アイ かつ よう

海のテクノロジー

IoT&AI活用!

日付

さば よう しょう さい ぜん せん

鯖養殖最前線

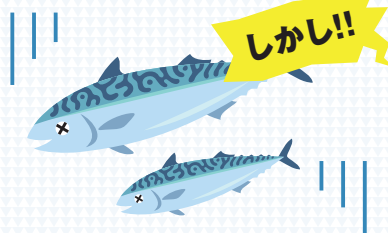
名前

こう し ふく い けん りつ だい がく とみ なが おさむ
 講師: 福井県立大学 富永修 先生

わか さ わん
 若狭湾

だんりゅう かんりゅう こう ぎょじょう
 暖流と寒流がぶつかる好漁場

おお さば つう きょう みやこ
 多くの鯖がとれ()を通じ京の都へ



らん かく おん だん か えい きょう げき げん
 乱獲や温暖化などの影響で激減…

さば ふっ かつ
 そこではじまった「鯖、復活プロジェクト」

き ふだ アイオーティー エーアイかつ よう
 切り札はIoTやAI活用

い す
 生け簀

てきせつ りょう けんきゅう
 適切なエサの量を研究

けんきゅうすい そう
 研究水槽

ぎょぎょうしゃ にゅうりよく
 漁業者<タブレット入力>
 与えた()の量

アイオーティー
 IoTセンサー
 すいおん さん そ えんぶんのう ど
 水温・酸素・塩分濃度

クラウド
 サーバー



が ぞう ぶんせき
 画像のAI分析

ふく い けんりつ だいがく
 福井県立大学

×
 ケーティーディーアイ
 KDDI

た のこ りょう けんきゅうもくてき
 「食べ残すエサの量」研究目的

ようしよく さ こと
 ① 養殖コストを下げる事につながる ② ()

め さ ぎょぎょうしゃ かん たよ
 目指すのは漁業者の勘に頼らない、
 データをもとにした養殖技術のマニュアル化

